



エクスタロット ルールブック

エクスタロットの遊び方コンテスト参加作品

032 エクスジャン

小川昌洋

エクスタロットの遊び方コンテスト参加作品

テーマ：四つの王国

ゲーム名：エクスジャン

バージョン：v1.00

考案者：小川昌洋

受付日：2021年5月8日

概要 エクスタロットで「麻雀」を楽しむ

プレイ人数 4人（3人でも可）

使う道具 エクスタロット88枚（小アルカナカードすべて）、親表示札1枚
（任意の大アルカナカード1枚）、チップ：36枚（チップカード100点×4枚、50点×8枚、10点×16枚、5点×8枚）

プレイの流れ 何ラウンドかのプレイ後、チップの合計点が最も高いプレイヤーの勝利

参照ルール 「麻雀」

概要 エクスタロットで「麻雀」を楽しめるようにしたルール

プレイ人数 4人（3人でも可）

○使う道具

エクスタロット88枚（小アルカナカードすべて）、親表示札1枚（任意の大アルカナカード1枚）、チップ：36枚（チップカード100点×4枚、50点×8枚、10点×16枚、5点×8枚）

○勝利条件

- ・後述のラウンドを親が2周するまで行うか、誰かのチップがなくなったとき、所持しているチップの点数を合計して最も高いプレイヤーの勝利

○ゲームの準備

- ・チップを全員に100点を1枚、50点を2枚、10点を4枚、5点を2枚ずつ配り、1人250点にします。
- ・好きな手段で最初の親を決め、その人の前に親表示札を置きます。

○ラウンド

（1）準備

- ①親はカード88枚をよく混ぜ、山札を作ります。
- ②山札から全員に8枚ずつ配り、それぞれの手札とします。
- ③山札からカードを1枚めくり、ドラ表示札として山札の隣に置きます。

（詳細は後述）

（2）手番

- ・親から反時計回りに手番が回ります。手番は以下の手順で行います。

①山札からカードを1枚引き、自分の手札に加えます。

②自分の手札からカードを1枚選び、自分の前に捨てます。

カードを捨てる時、捨てたカードがすべて見えるように順番に並べて置きます。

・カードを捨て終わったら、次の人の手番になります。

○ラウンドの終了

・手番を繰り返していき、自分のカードで役ができるように3枚セット（群または連）3組と対1組をそろえれば、あがりとなります。

※ 群：同じ数字または同じ記号の3枚

※ 連：同じスートで、0～15での数字が連続した3枚

※ 対：同じ数字または同じ記号の2枚

・役ができたなら「あがり」を宣言して、その役に応じた点数をチップで獲得します。（後述の「○点数処理」参照）

・1人があがるか山札がなくなったら、ラウンド終了となります。ラウンド毎に親は時計回りに交代していき、親の前に親表示札を置きます。ただし、親があがったときは、その人が次のラウンドも続けて親になります。

○「群」「連」の宣言

・他の人がカードを捨てたとき、そのカードがあれば群ができる場合には「群」を、連ができる場合には「連」を宣言することで、そのカードを自分のカードにすることができます。

・宣言によってできた群や連は、捨てられたカードと区別して自分の前に表にして並べて置きます。そして、自分の手札からカードを1枚捨て、「群」や「連」を宣言した人の左どなりの人から順番が回ります。

・「群」や「連」の宣言によってあがることができれば、「あがり」を宣言します。

○「リーチ」の宣言

- ・自分が「群」や「連」を宣言していない状態であれば、あと1枚で3枚セット（群または連）3組と対1組そろう場合、手札からカードを捨てるときに「リーチ」を宣言することができます。
- ・「リーチ」を宣言したあとに他の人が捨てたカードを使ってあがることのできる場合、そのカードを自分のカードにしてあがることができます。
- ・「リーチ」を宣言したら、そのときに捨てるカードを横向きで置いて、場の中央に10点のチップを支払います。
- ・「リーチ」を宣言した場合、それ以降に山札から引いたカードがあがりとなるカードでなければ、必ずそのカードを捨てなければなりません。
- ・捨てられたカードに対して複数の人があがり宣言した場合、カードを捨てた人から反時計回りに順番の近い人が優先されます。
- ・「あがり」、「群」、「連」が同時に起きた場合、この順で優先されます。
- ・リーチで支払った10点のチップは、すべてあがった人のものになりますが、あがった人がいなければ、支払った人に戻ります。

○ドラ

- ・あがった人のカードにドラがあると1枚につき役が1段加算されます。（詳細は後述）
- ・中央にめくられたカードが0～15のカードなら次の数字となるカード（0→1→2→3→4→5→6→7→8→9→10→11→12→13→14→15→0）、0～15以外のカードなら同じ記号のカードがドラの対象です。

○点数処理

・役の段数（詳細は後述）を合計して、次のように点数が決まります。

段数	1	2	3	4	5	6	7	8～
点数	10	20	40	80	120	160	240	320

・あがった人（親または子）、あがったカード、及びプレイ人数によって点数の受け取り相手や獲得点数が異なります。

あがった人	親	子
他の人が捨てたカードであがり	その相手から 点数×1.5倍	その相手から 点数そのまま
自分が引いたカードであがり (4人プレイ)	子の全員から 点数の半分	・親から点数の半分 ・自分以外の子全員から 点数の4分の1ずつ
自分が引いたカードであがり (3人プレイ)	子の全員から 点数そのまま	・親から点数そのまま ・自分以外の子から 点数の半分

・受け取る点数が5点未満となる場合、5点に繰り上げます。

役の種類

○通常役

- ・一度に複数の通常役ができると、複合した分だけ段数が加算されます。

○役満

- ・通常役との複合はせず、点数は320点となります。

通常役（1段）

◇リーチ：リーチを宣言してからあがり

◇速攻：リーチを宣言して一周以内であがり（リーチを宣言してから、誰かに群や連を宣言されると無効）

◇ドラ：あがったとき、自分のカードにドラがあると1枚あたり1段（ドラだけであがることは不可）

◇ラスト：ラウンドの山札最後のカードであがり、または最後のカードを引いた人が捨てたカードであがり

◇大札：0～15以外の群がある役（1組あたり1段）

例→

♥	♦	♣	群または連		群または連		対
Q	Q	Q					

◇連三面：連が3組ある役

例→

♠	♠	♠	♦	♦	♦	♣	♣	♣	対
3	4	5	12	13	14	7	8	9	

◇群三面：群が3組ある役

例→

									対
2	2	2	6	6	6	15	15	15	

◇絵無し：2～10のカードのみであがり

例→












										
5	6	7	3	3	3	10	10	10	8	8

通常役（2段）

◇自力：群や連を宣言しないで自分が引いたカードであがり







◇全面絵札：2～10以外のカードのみであがり

例→

										
1	1	1	11	12	13	C	C	C	0	0





◇六連：同じスートの6枚で数字が連続している役

例→

						群または連	対
0	1	2	3	4	5		

◇二重連：同じ数字の連が2組ある役

例→

						群または連	対
9	10	11	9	10	11		

◇群連交：群と同じ数字のカードが連にもある役

例→

						群または連	対
6	7	8	8	8	8		

役満

◇神速：自分が山札から1枚目に引いたカードであがり

◇全面大札：0～15以外のカードのみであがり

例→

										
J	J	J	F	F	F	M	M	M	K	K







◇九連：同じスートの9枚で数字が連続している役

例→

									対
2	3	4	5	6	7	8	9	10	

◇三重連：同じ数字の連が2組ある役

例→

									対
4	5	6	4	5	6	4	5	6	

◇二重交：群2組と同じ数字のカードが連にもある役

例→

									対
10	11	12	11	11	11	12	12	12	

ルール募集

エクスタロットを使ったゲームのルールを募集しています。応募のあったルールは、エクスタロットのプレイに適しているか審査され、考案者の氏名、受付の日付とともにpdfで公開されます。考案者は、すでに掲載されたルールを修正・改良することもできます。ルールの申請方法は、エクスタロット・ゲーム情報サイト(<http://xtarot.jp/>)をご覧ください。

エクスタロットは、友達とプレイしながら、ルールを面白く改良していくことを目標にしています。そのため、ハード（カード）とソフト（ルール）を分けています。エクスタロット・ゲーム情報サイトでは、最新のルールやカードの情報を紹介しています。

エクスジャン

著者 小川昌洋

2021年5月10日発行 v1.00

発行者 有限会社銀河企画 (GPI.JP)

©2021 小川昌洋／有限会社銀河企画